

**製品名: Maf1 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab13559**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:10000-1:20000

分子量

**抗原情報**

遺伝子名	MAF1
別名	MAF1; Repressor of RNA polymerase III transcription MAF1 homolog
遺伝子 ID	84232.0
SwissProt ID	Q9H063
免疫原	Maf1 由来の合成ペプチド。アミノ酸範囲: 110-190

**背景**

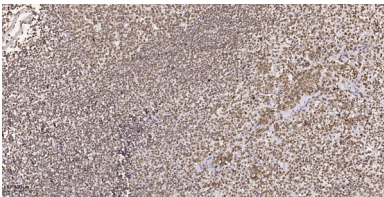
この遺伝子は、真核細胞で高度に保存されているサッカロミセス・セレビシエ (*Saccharomyces cerevisiae*) 由来のタンパク質 Maf1 に類似したタンパク質をコードしています。酵母 Maf1 は RNA ポリメラーゼ III (Pol III) のネガティブエフェクターです。細胞環境

の変化に応答し、Pol III の転写を抑制します。生化学的研究により、開始因子 TFIIIB が Maf1 依存性抑制の標的であることが同定されました。[RefSeq 提供、2008 年 7 月],機能: RNA ポリメラーゼ III の転写を抑制する多様なシグナルのメディエーター。TFIIIB の DNA への de novo アセンブリを阻害します。類似性: MAF1 ファミリーに属します。サブユニット: BRF2 と相互作用します。,

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達; 転写; ポリメラーゼ関連因子; ポリメラーゼ I 転写; ポリメラーゼ III 転写; RNA ポリメラーゼ

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。1、抗原賦活化には Tris-EDTA、pH9.0 を使用した。2、抗体を 1:200 に希釈した (4°で一晩)。3、二次抗体を 1:200 に希釈した (室温、45分)。